



製品情報



スナック菓子

個別包装のバイクトフード (パン、ケーキ、クッキーなど) に熱転写サーマルプリント技術を使用するメリット



スナック菓子市場の消費者の購買傾向は、まとめ買いから個別の便利な包装へと移っています。こうした製品サイズの変化のほか、スナックに取って代わる健康的な製品や、持ち歩きしやすいパッケージのオプションが消費者から求められています。このような変化により、スナック菓子メーカーではマーキング・印字ソリューションの新たな要件が生まれています。

技術的課題:

バイクトフード (パン、ケーキ、クッキーなど) 業界は成熟した市場です。この業界は健康面で消費者からあまり良くないイメージを持たれており、ここ数年は成長が低迷しています。バイクトフード業界の売上高の成長率は、2008 年以降あまり変わらず、前年比 2.5% 増です。^{*}しかし出荷量は減少しており、これは主に消費者の健康志向が原因です。バイクトフードメーカーは、単位当たりの利益を高められるサイズの小さな個別包装にすることにより、成長率と収益の増加を図ることができます。この機会を活用するために、バイクトフードメーカーではさまざまなサイズの要件を満たす柔軟な包装と、包装オプションに対応できる印字ソリューションを必要としています。

ビデオジェットの長所:

多くのバイクトフードメーカーは、軟包装材に対する革新的なソリューションを提供するビデオジェットに注目しています。その理由の 1 つは、ビデオジェットの製品が、熱転写サーマルプリント技術における業界トップクラスのエキスパートに支えられていることにあります。ビデオジェットの熱転写サーマルプリントソリューションは、特許取得済みのクラッチレスリボンドライブを備えており、機械的な信頼性の向上、突発的ダウンタイムの最小化、リボンの効率性の最大化を実現します。ソフトウェアで簡単な設定変更をするだけで産業用サーマルプリンタのプリントヘッドを最大 4.5 mm 後退できるため、実質的にすべての再密封可能なパウチ袋に、高解像度のテキストとイメージを簡単に印字できます。

さらに、ビデオジェットは多くの大手 OEM と直接連携することで、プリンタを既存の生産ラインにシームレスに統合することを可能にしています。また、世界中の高度な訓練を受けた、経験豊富な技術者のチームが統合をサポートします。

^{*}パッケージの真実、包装済み焼き菓子とデザート：米国の市場の動向、2015 年 12 月 11 日

ベイクトフード業界のトレンド



市場の変化と軟包装材

2019 年までに、米国の焼き菓子/デザート市場規模は 230 億ドルを超えるでしょう。2010 年以降、4% 以上の CAGR という売上高の成長を見せていますが、これは主に価格の値上がりが原因です。*消費者の小腹を満たすサイズの小さい個別包装を増やし、カロリーコントロールに便利な持ち運びタイプのスナックを提供することで、この市場が成長できる可能性があります。

データによると、成人の約 40% が 1 日を通して食事の代わりにスナックを食べています。*ただし、これらは健康的なスナックであって、ジャンクフードではありません。しかし、たまには間食を楽しみたいので、そんな時はお気に入りのお菓子の中でも健康的なものに手を伸ばす傾向があります。クッキーは今も好まれるおやつで、約 4 分の 3 の米国家庭で食べられています。

量やカロリーのコントロールは、今日のベイクトフード業界の消費者のトレンドです。大きいサイズのパッケージを購入して製品 1 個あたりの値段を安くしようとする価値あるお客様はいなくなりつつあります。その結果、ベイクトフード製品は、会員制のスーパーで以前ほど求められなくなってきました。しかし、ベイクトフード業界での小型化は極限まで進んだわけではありません。特に、常温で保存可能なクッキー類は今後も大容量での販売が続くでしょう。常温保存可能な製品は、ベイクトフード製品市場の売り上げの大半を占めおり、その数字は 88.2% にも及びます。*

パッケージはベイクトフード製品の重要な要素です。メーカーはそのことを念頭に置いて製品のパッケージをデザインする必要があります。パッケージは、その中にある壊れやすい製品を守るだけでなく、商品棚のさまざまな商品の中から選ばれるように、消費者の目を瞬時に引き付ける必要があります。

軟包装材は軽量かつ便利です。自立パウチ、切り抜き窓、再密封可能な袋などの技術革新が、消費者がベイクトフード製品に期待する機能を提供します。軟包装材は遮断性を考慮してデザインでき、包装される製品に合わせて調整できます。これは小売業者が求める品質保持期限の延長を可能にする重要な要素です。軟包装材を使用することで、加工業者、包装業者、小売業者、エンドユーザーの間の輸送コストを最小化することもできます。軟包装材は一般的に軽量で、缶や箱などその他の包装オプションと比較して、場所を取りません。



*パッケージの真実、包装済み焼き菓子とデザート：米国の市場の動向、2015 年 12 月 11 日



産業用サーマルプリンタを使った印字

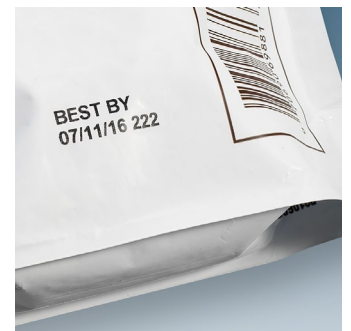
産業用サーマルプリンタは平らで薄いフレキシブルフィルムに高品質の印字を行えるように設計されているため、パウチなどの軟包装材に理想的な印字ソリューションです。パウチに形成する前のロールの状態に印字できるので、印字後のフィルムを、ジッパー付き、テトラパック、ガセットタイプ、スタンディングタイプなどさまざまな種類のパウチに形成することもできます。

ジッパー、スパウト、ガセットや、包装シールを使用できることは、パウチのメリットの1つです。一方で、既に形状加工されたパウチに印字することは必ずしも容易ではなく、これは産業用サーマルプリンタを使用しているラインにおいて多くの場合問題となります。パウチに製品が充填される前に印字ができるように、ビデオジェットでは、回転式のパウチ充填装置で利用できる特注のトラバースシステムなど、パウチマシン用のカスタムブラケットを用意しています。

シンプルなソフトウェア設定を行うだけで、ユーザーはプリントヘッドを 0.5 mm から 4.5 mm の間で位置調整ができます。これにより、実質的にすべての再密封可能なパウチ袋に容易に印字でき、さまざまな種類のシールが邪魔になることはありません。

パウチは痛みやすい製品の品質保持期限を延ばすことができるという性質があるため、パウチマシンの多くは洗浄環境に置かれます。Videojet IP DataFlex® (データフレックス) プリンタでは IP65 等級のプリンタ本体を利用するため、印字から洗浄まで特別な筐体を使用する必要がなく、リボンカセットも数秒で交換できます。

前述の要件に加えて、多くの軟包装材メーカーでは原材料情報を印字するニーズがあります。多くの国で、特定の原材料をパッケージ上で目立つように印字することが法律で求められています。これはアレルギーを持つ消費者が、製品を確認して購入できるようにすることを目的としています。産業用サーマルプリンタでは、幅広の印字フォーマットで、栄養成分、原材料、原産国、アレルギー誘発物質に関するテキストのオンデマンド印字が可能です。これにより、メーカーは世界各国で食品業界に求められている要件を最低限満たすことができ、また、在庫として保管しておかなければならないプレプリントされた包装フィルムの SKU 単位数を削減できます。

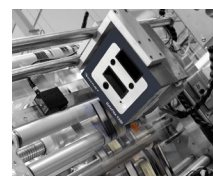
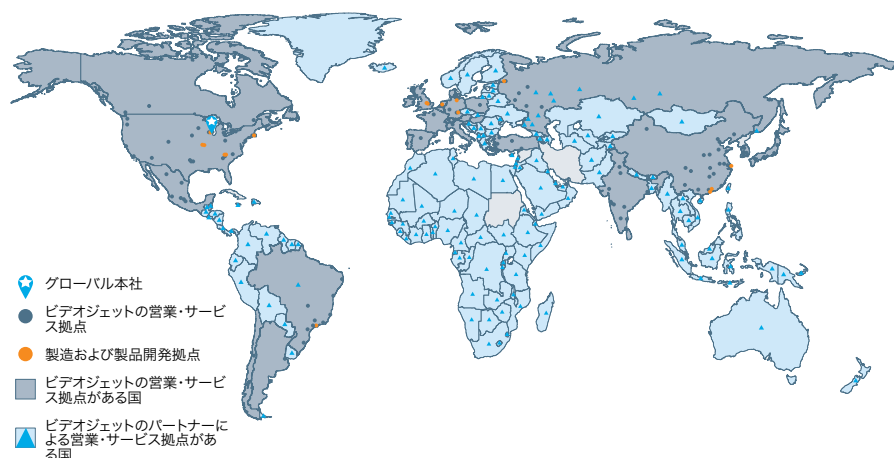


安心がビデオジェットの標準

ビデオジェットは、産業用印字のグローバル市場で活躍する企業です。印字用装置、特定用途向けに開発されたインクや溶剤、そして製品のライフサイクルを通じたサポートを提供してきました。

当社の目標は、コンシューマ向けパッケージ品、医薬品、工業用品などを製造するお客様とのパートナーシップを通して、そのお客様が生産性を強化してブランド価値の保護や向上を図り、業界トレンドや法規制遵守で業界のリーダーとなるお手伝いをすることです。産業用インクジェットプリンタ (大文字用と小文字用)、サーマルインクジェットプリンタ、レーザーマーカ、産業用サーマルプリンタやラベラーなどの製品分野で専門的ノウハウや先端技術を有するビデオジェットは、世界で325,000台を超えるプリンタの納入実績があります。

ビデオジェット製品は、販売先で1日100億を超える製品に印字を行っています。世界26か国の直営事業所で3,000名以上のスタッフが、製品販売、設置やトレーニングのサポートを提供しています。また、流通ネットワークには400以上の代理店業者および機械装置メーカーが含まれており、135か国でサービスを提供しています。



最終収益

ベイクトフードメーカーは、さまざまな包装テクニックを活用することで、利益率の向上を図ることができます。使用される包装材と同様に、柔軟な印字技術を実装することが大変重要です。ビデオジェットにはさまざまなソリューションがあり、御社の収益と生産性の最大化に役立ちます

ビデオジェットは、生産の目標と製品性能のニーズに最適な印字ソリューションの選定をお手伝いします。

TEL: 0120-984-602

Email: info@videojet.co.jp

URL: www.videojet.co.jp

ビデオジェット社

〒135-0064 東京都江東区青海 2-5-10

テレコムセンタービル 西棟 6F

© 2016 Videojet Japan — All rights reserved.

ビデオジェット社は常に製品の品質向上をめざしており、お客様への予告なく設計や仕様を変更する場合がありますので、ご使用に際しては最新の情報をご確認ください。

